

平成 24 年 2 月 13 日

平成 23 年度 三重大学技術発表会(第 20 回) 報告書

物理・化学系班 牛田敬子

1. 目的

技術職員の活動は、各種実験や装置の維持・管理・改善その他諸技術の開発等、常に進歩を目指す教育研究活動を支援するものとして広汎にわたっている。

この技術発表会は、技術職員が日常の業務において創意工夫し、努力をしている中から生まれた成果を発表し、また、日頃の様々な経験などを述べ合うことによって、その技術の交流と向上を図ることを目的としている。

2. 開催日時

平成 24 年 2 月 8 日 (水) 13:00~17:00

3. 会場

三重大学 講堂(三翠ホール)小ホール

4. 主催

三重大学

5. プログラム

技術発表 セッション 1

「三重大学演習林東俣流域における間伐材搬出時間改善の試み」

三重大学 フィールドサイエンスセンター技術部 演習林グループ 山本 拓史

「フィラデルフィア小児病院研究所での研修を終えて」

三重大学 医学部・医学系研究科チーム 下条 尚志

「組織マイクロアレイ標本の簡便な作製法」

京都大学 大学院医学研究科附属総合解剖センター 國領 久美子

「福島県警戒区域への一時立入りに伴うスクリーニング参加報告」

三重大学 生命科学研究支援センター 黒澤 俊人

技術発表 セッション 2

「先端 XPS による解析事例紹介」

三重大学 工学部・工学研究科 技術部 梅田 直明

「ワイヤ放電加工機の紹介」

三重大学 工学部・工学研究科 技術部 中川 浩希

「センサーネットワークにおける無線モジュールの利用について」

三重大学 工学部・工学研究科 技術部 山本 好弘

「透過電顕マイクログリッドに発生したφ50nm 微粒子状コンタミ」

三重大学 工学部・工学研究科 技術部 中村 昇二

技術発表 セッション 3

「第 22 回情報処理センター等担当者技術研究会:giken22 実施報告」

名古屋工業大学 技術グループ 高橋 直子

「津市少年少女発明クラブの活動報告」

三重大学 教育学部技術教育 山本 尚登

「平成 22 年度学長裁量経費による海外派遣研修」

三重大学 フィールドサイエンスセンター技術部 農場グループ 吉田 智晴

「静岡大学技術部全学組織化について」

静岡大学 工学部・技術部 江藤 昭弘

6. 所感

専門的な内容の発表が多かったが、理解しやすい内容で三重大学の技術職員の方がどのような研究をされているのか知ることができた。大学には演習林があったり医学部があったりと沼津高専にはない専門分野があることや、発表者がほとんど三重大学の方でこれだけの発表会ができることから大学の規模の大きさを感じた。

また三重大学では平成 22 年度から学長裁量経費による海外派遣研修が行われており、その研修報告が興味深かった。発表では海外の研究室の雰囲気や研修先の風景も紹介されていて海外の雰囲気を少し知ることができて面白かった。しかし、研修先の決定や受け入れの連絡からすべて本人が行うようで英語でのコミュニケーションはとても大変そうに思えた。

今回の発表会では私自身の仕事内容に直接関係するような内容の発表はなかったが、発表会の雰囲気や発表の方法等はとても勉強になったので、今後の業務に活かしていきたいと思う。